

平荘地区ダイオキシン類調査の結果

1. 調査目的

本調査は、平荘地区におけるダイオキシン類濃度について環境調査を実施する。

2. 調査年月日

大気(夏季) : 平成27年7月23日～7月 30日

土壌 : 平成27年11月12日

3. 調査結果

①大気中のダイオキシン類濃度

単位 ; pg-TEQ/m³

町内会	調査地点	27年度	26年度	25年度	24年度	23年度
		夏季				
磐東	寺谷公会堂	0.018	0.015	0.017	0.017	0.009
新中山	新中山公民館	0.027	0.0096	0.014	0.019	0.012
神木	神木集会所	0.016	0.013	0.017	0.012	0.011
山角	旧平荘保育園北	0.018	0.016	0.012	0.012	0.011
養老	東養老公民館	0.013	0.017	0.012	0.012	0.013
一本松	一本松グランド	0.013	0.013	0.013	0.012	0.010
小畑西	旧西部隣保館	0.017	0.017	0.013	0.013	0.013
小畑東	小畑東公民館	0.019	0.015	0.017	0.013	0.016
西山	町内会広場	0.014	0.015	0.014	0.022	0.012
里	上部集会所	0.013	0.019	0.019	0.015	0.014
池尻	池尻農村公園	0.016	0.022	0.014	0.023	0.018
磐西	磐西公民館	0.017	0.016	0.015	0.015	0.011
上原	上原公民館	0.016	0.016	0.015	0.014	0.010
クリーン	いずみプラザ	0.019	0.016	0.016	0.014	0.013

平成27年度夏季ダイオキシン類測定結果について

測定値の平均は	0.017 pg-TEQ/m ³
最小値は里・養老・一本松	0.013 pg-TEQ/m ³
最大値は新中山の	0.027 pg-TEQ/m ³

平成27年度の夏季測定値の平均0.017 pg-TEQ/m³は平成26年度夏季測定値0.016 pg-TEQ/m³とほぼ同じ値であり、特に目立った変化はありませんでした。また、下記の大気環境基準0.6 pg-TEQ/m³と比較しても低い値となっています。

「大気中濃度の環境基準値は、0.6pg-TEQ/m³」

平成25年度全国ダイオキシン類環境調査平均値 0.023pg-TEQ/m³

濃度範囲 0.0029~0.20pg-TEQ/m³

27年度夏季風向、風速等

風向 (最多風向) 南南西

風速 (平均値) 1.4 m/S

気温 (平均値) 26.8℃

湿度 (平均値) 82.0%

大気圧 (平均値) 1,006 (hPa)

②土壌中のダイオキシン類濃度

単位；pg-TEQ/g

町内会	調査地点	27年度	26年度	25年度	24年度	23年度
磐東	磐東農村公園	0.28	0.17	0.15	0.24	0.15
新中山	公民館前広場	0.81	0.67	0.43	0.81	1.2
神木	神木坂東側	1.9	0.58	1.5	1.1	1.1
山角	屋台蔵前	5.6	4.7	5.3	5.2	9.4
養老	公民館南公園	1.7	0.60	1.2	1.3	2.1
一本松	町内グランド	0.32	0.16	0.26	0.093	0.68
小畑西	集会所前広場	0.25	0.20	0.17	0.083	0.15
小畑東	公民館前広場	0.16	0.047	0.29	0.53	0.32
西山	殿島神社遊び場	0.15	0.20	0.14	4.4	4.5
里	集会所前広場	1.1	0.73	0.27	0.026	1.2
池尻	益気神社境内	0.12	0.019	0.37	1.5	1.2
磐西	宮山下の広場	0.15	0.16	0.12	1.4	0.11
上原	町内ゲートボール場	1.5	1.3	1.1	1.7	2.5
クリーン	いずみプラザ	4.9	5.9	8.4	8.9	11

平成27年度土壌ダイオキシン類測定結果について

測定値の平均は 1.4 pg-TEQ/g
 最小値は池尻の 0.12 pg-TEQ/g
 最大値は山角の 5.6 pg-TEQ/g

平成27年度の土壌測定値の平均1.4 pg-TEQ/gは平成26年度土壌測定値の平均1.1 pg-TEQ/gと比較してやや高くなっています。土壌の場合は環境基準値が1,000pg-TEQ/gとなりますので、大きな変化ではありません。

「土壌中濃度の環境基準値は、1,000pg-TEQ/g」

平成25年度全国ダイオキシン類環境調査平均値 3.6pg-TEQ/g
 濃度範囲 0～230pg-TEQ/g